

北海道における 在宅医療コーディネーターの取り組み

北海道在宅医療推進支援センター コーディネーター
医療法人財団 老蘇会 静明館診療所 地域連携課 課長
医療ソーシャルワーカー 田上 幸輔

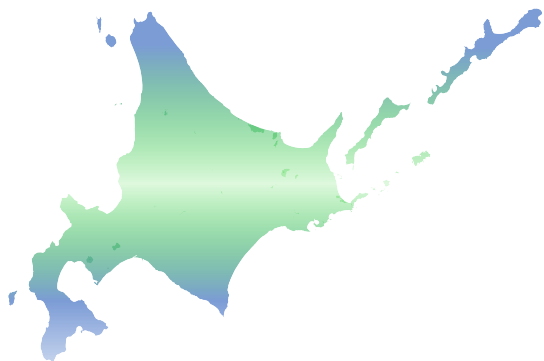
在宅医療コーディネーターの取り組み

- 1, 北海道の現状と課題
- 2, 北海道在宅医療推進センターの取り組み
- 3, 札幌市在宅ケア連絡会の取り組み

1,北海道の現状と課題

数字でみる北海道の現状

項目	北海道	全国	年次
市町村数（2020年10月1日）	179	1,718	2021
過疎市町村数（2021年4月1日）	152	885	2022
総人口(万人)	522 [うち札幌市195]	12,615	2021
うち65歳以上人口(万人)	166 [うち札幌市54]	3,558	2021
一般世帯数(万世帯)	280 [うち札幌市108]	5,950	2021



出典：総務省（2021年）「令和3年度版全国市町村要覧」
総務省（2022年）「過疎地域市町村等一覧」
総務省（2021年）「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

- 1, 在宅医療・介護の整備を検討するには2次医療圏では広すぎ、市町村ごとでは狭すぎ(社会資源不足や過疎)。
- 2, 広大な面積を有する北海道では、地域の実情も様々。把握しきれていない地域の課題も多い。
- 3, 同じ課題を抱えていたり、同じ取り組みを行っているところも多く、効率的な取り組みが必要。

在宅医療の提供体制を考える 39 地域単位 ①

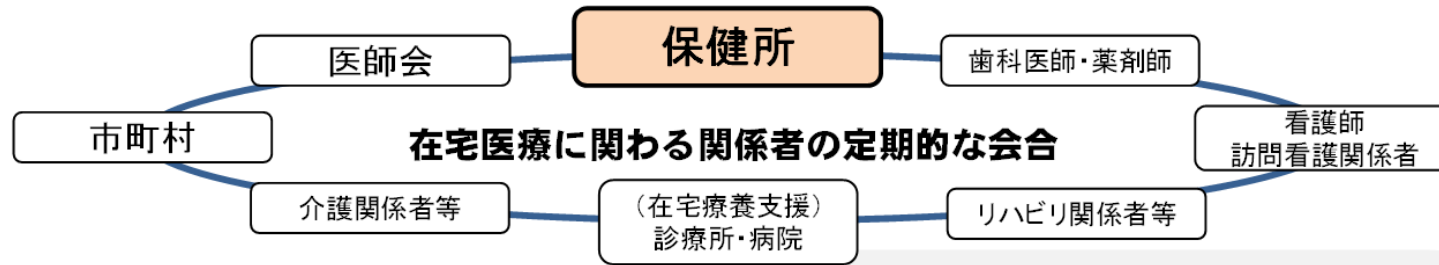
第二次医療圏	地域単位	地域単位内の市町村
南 渡 島	函 館 市	函館市
	渡 島 東 部	北斗市、七飯町、鹿部町、森町
	渡 島 西 部	松前町、福島町、知内町、木古内町
南 檜 山	南 檜 山	江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町
北 渡 島 檜 山	北 渡 島 檜 山	八雲町、長万部町、今金町、せたな町
札 幌	札 幌 市	札幌市
	江 別	江別市、当別町、新篠津村
	石 狩	石狩市
	千 歳	千歳市・恵庭市・北広島市
後 志	小 樽 市	小樽市
	寿 都	島牧村、寿都町、黒松内町
	羊 蹄	蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町
	余 市	積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
	岩 内	共和町、岩内町、泊村、神恵内村
南 空 知	南 空 知	岩見沢市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、夕張市、三笠市、美唄市、月形町
中 空 知	中 空 知	砂川市、歌志内市、奈井江町、上砂川町、浦臼町、滝川市、新十津川町、雨竜町、赤平市、芦別市
北 空 知	北 空 知	深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町、沼田町
西 胆 振	室 蘭	室蘭市、登別市
	胆 振 西 部	伊達市、豊浦町、壮瞥町、洞爺湖町
東 胆 振	東 胆 振	苫小牧市、白老町、厚真町、安平町、むかわ町
日 高	日 高	浦河町、様似町、えりも町、日高町、平取町、新冠町、新ひだか町

在宅医療の提供体制を考える 39 地域単位 ②

上川中部	旭川市	旭川市
	上川	鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、幌加内町
上川北部	上川北部	士別市、名寄市、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町
富良野	富良野	富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村
留萌	留萌	留萌市、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町
宗谷	宗谷	稚内市、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、幌延町、礼文町、利尻町、利尻富士町
北網	北見	北見市、訓子府町、置戸町、美幌町、津別町
	網走	網走市、斜里町、清里町、小清水町、大空町
遠紋	紋別	紋別市、滝上町、興部町、西興部村、雄武町
	遠軽	佐呂間町、遠軽町、湧別町
十勝	帯広市	帯広市
	東十勝	豊頃町、浦幌町、池田町、幕別町
	西十勝	新得町、清水町、芽室町、鹿追町
	南十勝	広尾町、大樹町、更別村、中札内村
	北十勝	上士幌町、士幌町、音更町、本別町、足寄町、陸別町
釧路	釧路	釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町
根室	根室市	根室市
	中標津	別海町、中標津町、標津町、羅臼町
		圏域合計 39圏域

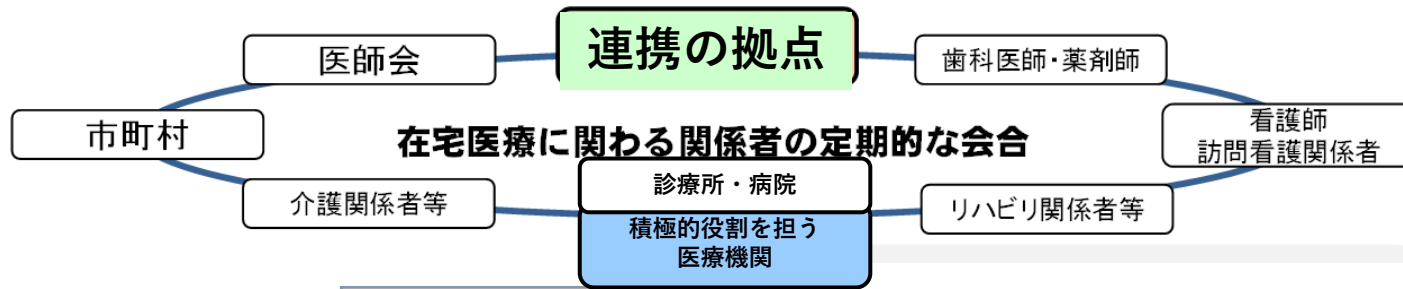
北海道の在宅医療における連携体制について

二次医療圏単位での連携に向けた会合

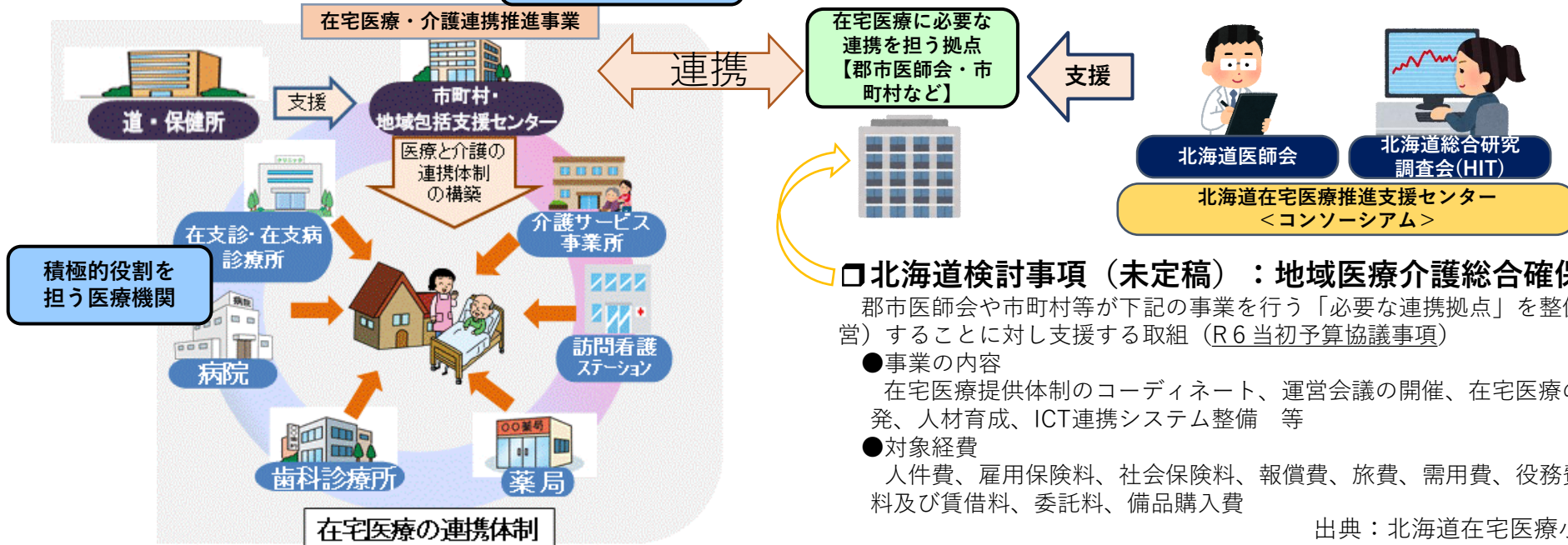


- ①関係者の定期的な会合による連携体制づくりの検討、支援
- ②関係機関等の情報提供（地域課題の共有、取組の横展開）
- ③住民等への啓発
- ④多職種の人材育成
- ⑤支援拠点・連携拠点づくり

在宅医療圏単位での連携に向けた会合



- ①関係者の定期的な会合におけるコーディネート、連携体制づくりの検討、推進、連携体制の構築
- ②多職種連携に向けた情報連携ネットワークの整備
- ③多職種の人材育成



北海道検討事項（未定稿）：地域医療介護総合確保基金

郡市医師会や市町村等が下記の事業を行う「必要な連携拠点」を整備（運営）することに対し支援する取組（R6当初予算協議事項）

- 事業の内容
在宅医療提供体制のコーディネート、運営会議の開催、在宅医療の普及啓発、人材育成、ICT連携システム整備 等
- 対象経費
人件費、雇用保険料、社会保険料、報償費、旅費、需用費、役務費、使用料及び賃借料、委託料、備品購入費

2, 北海道在宅医療推進センターの取り組み

北海道在宅医療推進支援センターの取り組み

北海道在宅医療推進支援センター

事業のご案内

実施
主体

北海道医師会・一般社団法人北海道総合研究調査会（HIT）
によるコンソーシアム（北海道からの委託）

北海道在宅医療推進支援センター事業では、
北海道内における**在宅医療の推進**を目的とした
各種取組を実施します



**地域における在宅医療の推進について、
ご相談・お問い合わせください**



医療アドバイザーを 派遣します



保健所、多職種連携協議会、市町村等の求めに応じて地域に「**医療アドバイザー**」を派遣し、在宅医療の推進に向けた**専門的な助言・アドバイス・フォローアップ**を行います。

医療アドバイザー

北海道医師会、北海道家庭医療学センターなどの**専門的知見を有する医師**

在宅医療の推進に向けた 各種研修会等を実施します



在宅医療推進に係る医師等向け研修

在宅医療をスタートしたいと考える医師を対象とした研修

在宅医療に係る同行研修

在宅医療に従事しようとする医師が、実際の在宅医療の現場を体験

人生会議(ACP)普及に向けた医療従事者向け研修

医療従事者を対象とした研修会

地域住民に対する人生会議(ACP)の普及・啓発

地域住民の在宅医療への理解、人生会議の普及・啓発を目的とした各種イベントを実施

多職種連携協議会構成員を対象とした研修

多職種連携協議会構成員を対象に、在宅医療に関する取組活性化を目的とした研修会を開催

基礎的な情報を整理し、 公表します



- 北海道内、全国における**在宅医療の先進的な取組**について調査、事例として整理します。
- 国保データベースなど**既存のデータを整理・分析**し、地域ごとの課題を洗い出します。
- 医療機関へのアンケート調査や保健所等へのヒアリング**を通じて、在宅医療に係る具体的な取組や課題を整理します。

コーディネーターによる 地域ごとの課題分析から、 各種研修を企画します

- コーディネーター(医療法人財団 老蘇会 静明館診療所 医療ソーシャルワーカー 田上 幸輔 氏)を配置、医療アドバイザーとともに地域に赴き、**助言・アドバイス・フォローアップ**等を行います。
- 先進的な取組の把握、医療機関や保健所等へのヒアリング、アンケート調査や各種研修の企画・実施などにより、地域の課題を把握します。



北海道在宅医療推進支援センターの
事業に関する | お問い合わせ |

事務局

一般社団法人北海道総合研究調査会(HIT)内 〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館3階
TEL:011-222-3669 メール: zaitaku@hit-north.or.jp 担当:西口、寺下

23

在宅医療推進支援センターの取り組み～各種研修

令和4年度
在宅医療推進に係る
医師等向け研修

在宅医療

主催
北海道
Hokkaido

対象

- 在宅医療に従事している、又は従事しようとする医師
- 在宅医療に関わる医療・介護職員
- 在宅医療・介護連携に関わる市町村職員など

Web開催 参加無料

当日のリアルタイム視聴
後日のオンデマンド配信
公開期間 | 各回翌日～3/24

2022年 2023年
12月～1月
期間中 | 3回開催

お申し込み

参加登録による受付
当センターWebサイトの「研修案内」から申込フォームへ
詳しくは裏面へ

在宅医療に関心のある医師や在宅医療にかかわる医療従事者・介護従事者等が、具体的な実践事例や取組の課題等を学ぶことを通じて、地域における在宅医療の推進を目指します。
今年度は「地方部における在宅医療の実践」について、テーマ別のオンライン研修を実施します。

第1回 2022年 **12月2日(金)** 18:00～19:10

在宅医療の実践
- 地方部での実践事例 -

講師 夕張市立診療所 所長 **前沢 政次 氏**

コーディネーター 医療法人北海道家庭医療学センター 理事長 **草場 鉄周 氏**

第2回 2022年 **12月19日(月)** 19:30～20:30

地域における在宅医療の推進に向けた「入退院時」の連携

講師 北海道立羽幌病院 副院長 **佐々尾 航 氏**

コーディネーター 医療法人北海道家庭医療学センター 理事長 **草場 鉄周 氏**

第3回 2023年 **1月17日(火)** 18:00～19:10

医療機関と連携した訪問看護の実践
- 地域における在宅医療の推進に向けて -

コーディネーター 医療法人北海道家庭医療学センター 理事長 **草場 鉄周 氏**

訪問看護ができること

(1) 松前町での実践

講師 訪問看護ステーションフレンズ 所長 **保坂 明美 氏**

(2) 鹿追町・更別村での実践

講師 訪問看護ステーションかしわのもり 統括所長 **松山 なつむ 氏**

主催：北海道

令和3年度 **地域における在宅医療推進のための
多職種連携のしくみづくりセミナー**

北海道在宅医療推進支援センター

北海道では、各自治体における「在宅医療」の推進を支援するため「北海道在宅医療推進支援センター」事業を実施しています。

地域における在宅医療推進のためには、関係する多職種が連携して、課題の明確化や取組の検討を行うことが必要です。

本セミナーでは、在宅医療推進を目的に、**関係する多職種の効果的な連携をコーディネートするあり方**を学びます。

地域で医療・介護に携わる多くの皆様にご参加いただきますようご案内します。



【講師】 関 建久 氏

北見市医療・介護連携支援センター センター長
医療法人社団高翔会北星記念病院地域包括ケア推進室 室長

～講師からのメッセージ～

「在宅医療・介護連携推進事業における市町村担当者向け連携コーディネートの方法」

在宅医療介護連携推進事業や多職種連携協議会の担当になった。資源マップを作って、多職種研修会をやって、パンフレットも配布したけどこれでいいのかわからない。
なぜなら「在宅医療介護連携推進事業の手引き」に書かれているのは「道具とその使い方」だからだ。「何を作るのか」が決まらずに道具を使っても事業が進んでいる感覚は持ちづらい。ポイントは地域独自に課題を抽出することから目標設定へ至るまでの、仲間との共有と合意形成を踏むことである。北見市における在宅医療介護連携推進事業の進め方とそのポイントについて解説するとともにグループワークでその方法を感じていただければと思う。

対象者

- 多職種連携協議会構成員
- 市町村在宅医療・介護連携推進事業の担当者（委託事業者、市町村担当者）など

定員 60名
先着順

2021年 **参加無料**

11/4 (木) 13:30～17:00
Zoomによるオンライン開催

プログラム・申込方法など詳細は裏面へ

在宅医療推進支援センターの取り組み～各種研修②

令和5年度
主催

人生会議 ACP普及に向けた医療従事者向け研修

ACPの基本を学ぶ

セミナー

対象 | 医療・介護従事者

参加無料

医療・介護従事者が、人生の最終段階に向かう患者の意思や自己決定に基づく適切な医療その他の支援等の提供を行うことができるよう、ACP (advance care planning、人生会議) の基本を理解し、現場への導入方法を学習します。

2023年

10月7日 土

14:30 - 16:30

ハイブリッド開催

オンライン

- 当日 | リアルタイム配信を視聴する
- 後日 | オンデマンド配信を視聴する

視聴可能期間 2023年10月8日 日 ~ 2024年3月15日 金

来場

TKP 札幌ビジネスセンター 赤れんが前
カンファレンスルーム 5A

札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館5階 ※札幌駅より徒歩5分

ACPの基本

1

講演

- ・ ACP や意思決定支援の最近の話題
- ・ ACP とは - 歴史を踏まえて -
- ・ ACP に必要な意思決定支援方法 -SDMとは-
- ・ ACP の具体的実践方法 など

講師 | 国立長寿医療研究センター 在宅医療・地域医療連携推進部長 三浦 久幸 氏

座長 | 社会医療法人恵和会西岡病院 内科部長 澤田 格 氏

本研修は、北海道の主任介護支援専門員更新研修にかかわる法定外研修に該当します。修了証が必要な方は、お申込み時にその旨ご回答ください。

注意事項

◎来場または当日のリアルタイム視聴で参加された場合のみ、修了証の発行対象となります。◎ファイル添付のあるメールを受信可能なメールアドレスでお申込みください。◎視聴用 URL は個人単位別の URL です。修了証が必要な方は、申込登録をしたメールアドレスに届いた視聴用 URL より視聴ください。

申込方法 | 北海道在宅医療推進支援センター Web サイトよりお申込みください。詳しくは裏面へ

医療機関事務職員等向け研修
主催

◎これから在宅医療を始めようとしている方へ

在宅医療の「立上げ」と「実践」へ

研修の対象

参加無料

事務職員等を対象に、具体的部門立ち上げや診療報酬に関する研修を実施します。また、医療機関同士が知り合うきっかけづくりの場となり、医療機関等がより積極的に在宅医療に参入を検討できることを目的に、情報交換会を開催します。

研修の対象

- 在宅医療に関心のある全道の医療機関 (病院・診療所)
- 事務長職、事務職員、医師等

参加無料

日時 2023年 12月2日 (土) 14:00~17:00

会場 TKP札幌ビジネスセンター 赤れんが前 ホール5C
札幌市中央区北4条西6丁目1 毎日札幌会館5階

定員

80名

プログラム

講義1 「在宅医療をスタートする」

講師 医療法人社団青葉 さっぽろみなみホームケアクリニック 事務長 木田智也氏 MSW

講義2 「在宅医療にかかる診療報酬の算定」

講師 社会医療法人恵和会 西岡病院 事務次長 岡村紀宏氏 MSW

演習 診療報酬算定などのグループワーク

① 基礎 → ② 実践・地域連携 → ③ グループ発表

情報交換会 (参加費: 1人3,000円、17時~18時)

演習アドバイザー
医療法人社団青葉 さっぽろみなみホームケアクリニック 事務長 木田智也氏 MSW

医療法人徳洲会 ホームケアクリニック札幌 課長補佐 下倉賢士氏 MSW
北海道在宅医療推進支援センター コーディネーター

医療法人財団老蘇会 静明館診療所 課長 田上幸輔氏 MSW
北海道在宅医療推進支援センター コーディネーター

申込方法など詳細は裏面をご覧ください →

【在宅医療を取り巻く情報整理 地域カルテ（案）】ニセコ町（羊蹄地域）

1. 基本情報

1. 人口

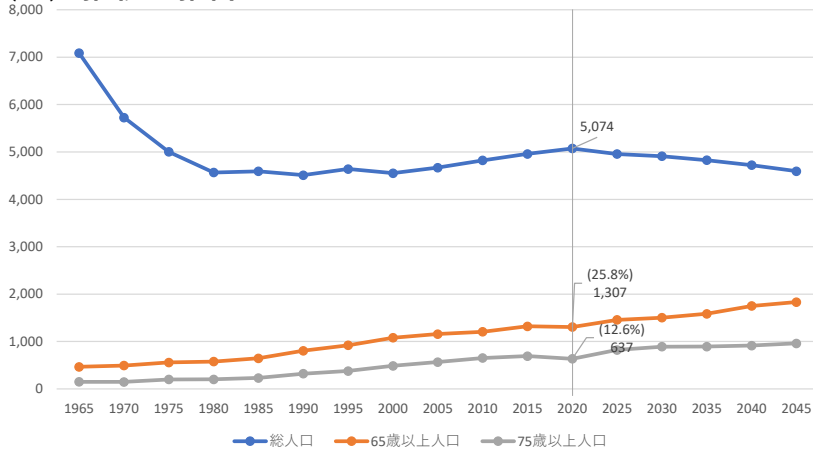
(1) 現状

(R5.1.1)

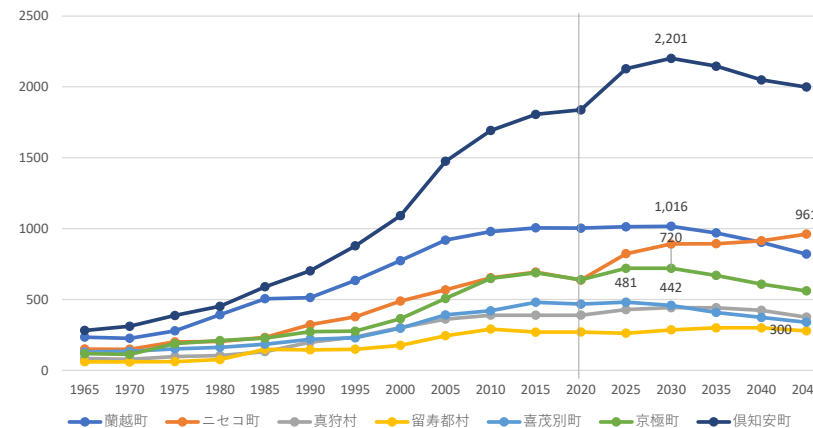
	ニセコ町	羊蹄地域
総人口	5,088 (100%)	33,872 (100%)
65歳以上人口	1,296 (25.5%)	9,738 (28.7%)
75歳以上人口	676 (13.3%)	5,176 (15.3%)

(出典：総務省の住民基本台帳人口)

(2) 推移・推計



<参考：羊蹄地域の75歳以上人口推移・推計>



(出典：2020年までの推移は統計局の国勢調査、推計は社人研の平成30年推計)

2. 医療系機関（機関数（病床数））

	ニセコ町	羊蹄
病院（病床数）	0 (0)	3 (373)
在宅療養支援病院	0 (0)	0 (0)
在宅療養後方支援病院	0 (0)	0 (0)
診療所（病床数）	1 (0)	15 (0)
在宅療養支援診療所	0 (0)	0 (0)

	ニセコ町	羊蹄
歯科	2	18
在宅療養支援歯科診療所	0	3
薬局	1	10
在宅患者訪問薬剤管理指導料	1	6
訪問看護	0	1
24時間対応体制加算	0	1

(出典：厚生局の全保険医療機関・保険薬局一覧表、届出受理医療機関名簿、コード内容別訪問看護事業所一覧表、届出受理指定訪問看護事業所名簿 (R5.4.1))

3. 施設系機関（機関数（定員数、住宅戸数））

	ニセコ町	羊蹄
介護老人福祉施設	1	6
地域密着型介護老人福祉施設	0	2
介護老人保健施設	0	1
介護療養型医療施設	0	0
介護医療院	0	1

	ニセコ町	羊蹄	
老人福祉施設	特別養護老人ホーム	1 (50)	8 (419)
	養護老人ホーム	0	1 (35)
	軽費老人ホーム	0	0
有料老人ホーム	届出済	0	0
	未届け	0	0
サービス付き高齢者向け住宅	0	0	

(出典：(左) 北海道の介護保険事業所一覧 (R5.4.1)
(右) 北海道の老人福祉施設等一覧 (R5.4.1)、サービス付き高齢者向け住宅情報共有システムの全国登録データ (R5年3月末時点))

4. 介護系機関（機関数）

	ニセコ町	羊蹄	
居宅介護支援	居宅支援	1	7
訪問	介護予防支援	1	9
	訪問介護	1	5
	訪問入浴	0	0
	予防訪問入浴	0	0
	訪問看護	0	2
	予防訪問看護	0	1
	訪問リハ	0	1
	予防訪問リハ	0	1
	居宅療養	0	0
	予防居宅療養	0	0
通所	通所介護	1	3
	通所リハ	0	0
	予防通所リハ	0	0
短期入所	短期生活	1	7
	予防短期生活	1	7
	短期療養	0	0
	予防短期療養	0	0

	ニセコ町	羊蹄	
地域密着型	巡回訪問	0	0
	夜間対応	0	0
	地域通所	0	8
	認知症通所	0	0
	予防認知症通所	0	0
	小規模居宅	0	0
	予防小規模居宅	0	0
	認知症GH（地）	1	5
	予防認知症GH（地）	1	5
	地特定施設	0	0
複合型	0	0	
その他	特定施設	0	0
	予防特定施設	0	0
	福祉用具	0	1
	予防福祉用具	0	1
	用具販売	0	1
予防用具販売	0	1	

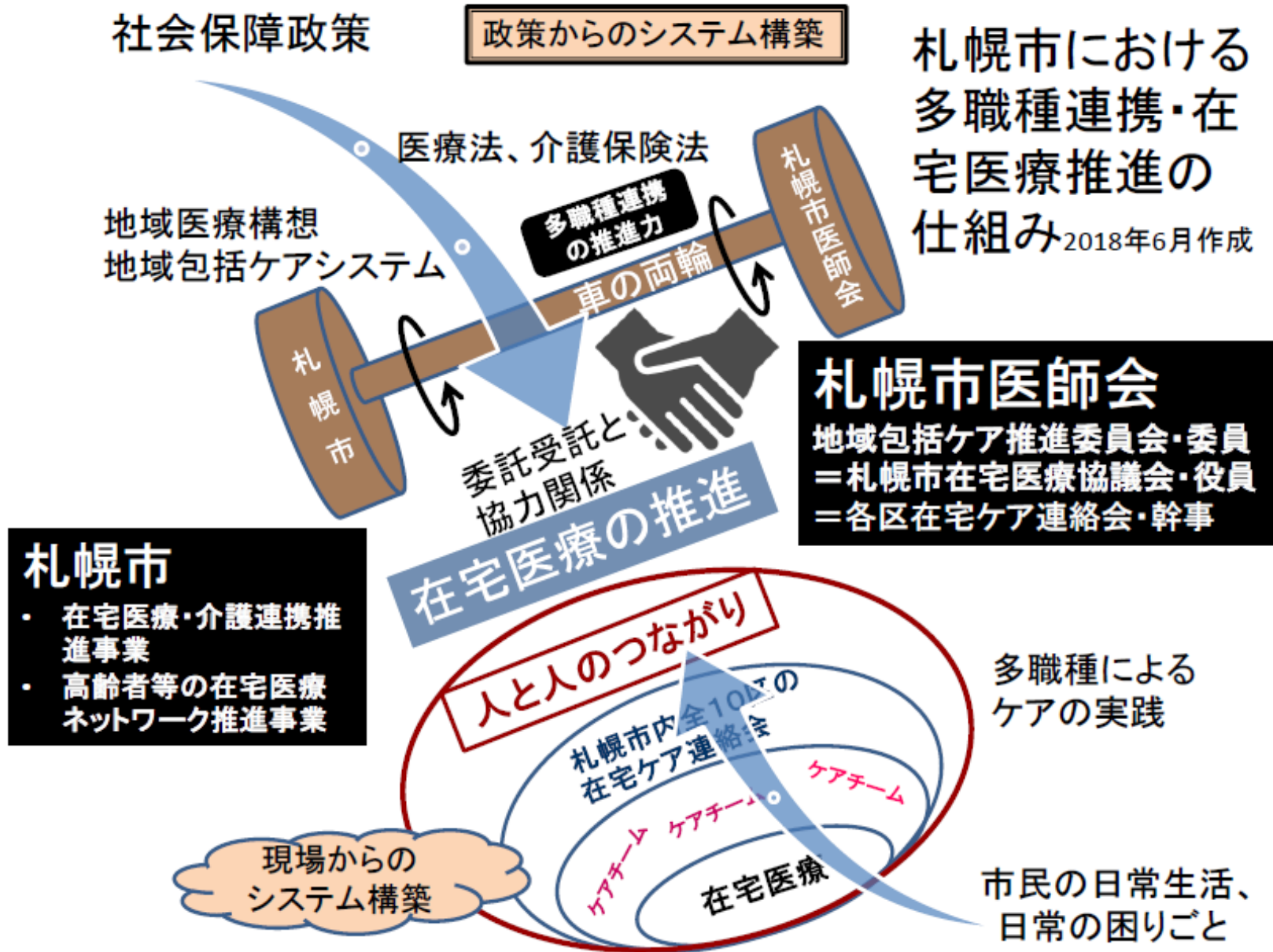
(出典：北海道の介護保険事業所一覧 (R5.4.1))

3,札幌市在宅ケア連絡会の取り組み

ケア連の発足

- ・ 在宅ケア連絡会は札幌市西区で平成9年、在宅療養推進の連絡調整を保健・医療・福祉の関係者が実際的な検討を含めて行ない、包括的なケアマネジメントができることを方針として、顔の見える連携、ネットワークの構築をめざして発足。
- ・ 在宅ケア連絡会はその後2年半で札幌市全区で発足。各連絡会は事例検討や研修などを多機関、多職種、一般市民も含めて開催している。

札幌市における多職種連携・在宅医療推進の仕組み



在宅ケア連絡会について②

2022年度中央区ケア連の取り組み

日時	題名	参加人数
令和4年4月18日	在宅ケアにおけるBCPのキホン	102
令和4年5月25日	今年こそ作ろう！BCP～マインド編～	68
令和4年6月14日	在宅ケアにおけるカスタマーハラスメントの対応	154
令和4年7月14日	グループワーク：在宅ケアにおけるカスタマーハラスメントの対応	38
令和4年8月30日	今年こそ作ろう！BCP～行動指針編～	55
令和4年9月10日	日本ACP研究会年次大会 北海道在宅ケア連絡会発足について	150
令和4年10月18日	LIFE(科学的介護情報システム)のこれまでとこれから	90
令和4年11月21日	グループワーク：LIFE(科学的介護情報システム)のこれまでとこれから	32
令和4年12月21日	外来支援と医療介護連携	112
令和5年1月31日	第29回連絡会の連絡会新年交流会	95
令和5年2月28日	今年こそ作ろう！BCP～情報共有編～	47
令和5年3月28日	グループワーク：外来支援と医療介護連携	61

広げよう地域ネットワークの輪！
第26回 連絡会の連絡会・新年交流会 2020.1.31



新年
交流会

第 30 回連絡会の連絡会

～広げよう
地域ネットワークの輪～

日時：2024年1月30日（火）
18：20～20：20（18：00開場）
場所：サッポロビール園 ポプラ館
（札幌市東区北7条東9丁目2-10）
TEL 011-742-1531

4年ぶりに新年交流会が復活します！

いまこそ在宅ケア連絡会が目指す、地域包括ケアネットワーク構築のため
の顔の見える関係づくりが必要です。ぜひ皆さんご参加ください。

定員：600名 締め切り：1月19日（金）

参加費：4,980円

（お支払いいただいた参加費は理由に関わらずご返金は
できません）

お申込み方法：オンライン申し込み

お支払い方法：クレジット・コンビニ決済等

申し込み URL：<http://ptix.at/n5MVvq>

もしくはこちら⇒

お問合せ：静明館診療所 田上

TEL 080-9329-1286

mail maw22.tagami@seimeikan.or.jp



まとめと私の感じる課題

- ・北海道はとにかく広いため、各地域の実情に合わせ、拠点の整備を進める必要があり、そのために基幹型の連携拠点から在宅医療コーディネーターが支援していく事を検討している。
- ・在宅ケア連絡会を通じた医療と介護の連携構築は日々の患者支援にもつながる重要な活動。
- ・北海道庁の医療・介護部局、各市町村の医療・介護担当課、各医師会等が連携する仕組みづくりが急務であると考える。
- ・「在宅医療に必要な連携を担う拠点」「在宅医療・介護連携推進事業」（在宅医療において積極的役割を担う医療機関）の在宅医療コーディネーターの質を担保する仕組みが必要。

ご清聴ありがとうございました。